

ボッカチオ'70 (1962)

BOCCACCIO '70

メディア 映画
 ジャンル ドラマ コメディ
 製作国 イタリア／フランス
 色彩 Color
 時間 165分
 初公開日 1962/06/29
 公開情報 劇場公開
 リバイバル 1998/04 [ヘラルド]

【キャッチコピー】

イタリア映画の巨匠たち

【解説】

元々は4編のオムニバスだが、日本劇場公開版はマリオ・モニチェッリの監督したエピソードをカット（現在、発売されているビデオには収録。『デカメロン』の中世イタリアの作家ボッカチオが現代に生きていたら、こんな挿話をその著書に書き入れたかも知れない。そんな発想で生まれた物語四編を、イタリア映画お得意のオムニバス形式で映画化した62年度作品（だから題名の“70”は当時から見たら近未来を指していたのだ）。日本では無名のM・モニチェッリの担当作（結婚間近の男女の日常を明るく描いたもので、日本人には親しみやすい素直な青春譚だ）はカットされ、残るすでに知られた巨匠たちの三編で公開となった。現在は1・2巻に分かれビデオで完全な形で観られる。第一話デ・シーカの「くじびき」。北イタリアの片田舎で、遊園地の射的場を営む父の借金のカタに、クジの一等賞にされる娘ゾーエ（ローレン）をめぐる男たちの狂騒をペースを漂わせつつコミカルに綴っている。ゾーエには隣村に恋人がいたが、一等を当てた冴えない寺男の母に“一生の思い出に一夜だけでも息子とつきあってくれ”と懇願される……。第二話は「誘惑」、フェリーニ作。熱心なカソリックの道徳家アントニオ博士は、部屋の前の広場に建てられた大看板のグラマー美女（エクバーグ）に激昂するが、いつしかそれは夢にまで現われ……というフェリーニ的な大らかなユーモアが実に楽しい。三話目はヴィスコンティ「現金」で、貴族の若夫婦の倦怠を皮肉っぽく描く。浮気性の夫をやりこめようと、娼婦に化けて誘惑の電話をした方がいいが、あまりに素っ気なく話に乗ったので、シラけた妻はそれから夫と寝る際には報酬を要求することに決める。いずれも作者の持ち味の出た作品の並んだ好企画と言えよう。

【クレジット】

監督	マリオ・モニチェリ	Mario Monicelli	第1話「レンツォとルチアーナ」
	フェデリコ・フェリーニ	Federico Fellini	第2話「アントニオ博士の誘惑」
	ルキノ・ヴィスコンティ	Luchino Visconti	第3話「工作中」
	ヴィットリオ・デ・シーカ	Vittorio De Sica	第4話「くじ引き」
製作	アントニオ・チェルヴィ	Antonio Cervi	
	カルロ・ポンティ	Carlo Ponti	
脚本	チェザーレ・ザヴァッティーニ	Cesare Zavattini	第4話「くじ引き」
	フェデリコ・フェリーニ	Federico Fellini	第4話「くじ引き」
	エンニオ・フライアーノ	Ennio Flaiano	第2話「アントニオ博士の誘惑」
	ルキノ・ヴィスコンティ	Luchino Visconti	第3話「工作中」

	スーズ・チェッキ・ダミーコ	Suso Cecchi d'Amico		第1話「レンツォとルチアーナ」、 第3話「工作中」
	マリオ・モニチェリ	Mario Monicelli		第1話「レンツォとルチアーナ」
	イタロ・カルヴィーノ	Italo Calvino		第1話「レンツォとルチアーナ」
	トゥリオ・ピネッリ	Tullio Pinelli		第2話「アントニオ博士の誘惑」
	ブルネッロ・ロンディ	Brunello Rondi		第2話「アントニオ博士の誘惑」
撮影	オテッロ・マルテッリ	Otello Martelli		第4話「くじ引き」、第2話「アン トニオ博士の誘惑」
	ジュゼッペ・ロトゥンノ	Giuseppe Rotunno		第3話「工作中」
	アルマンド・ナンヌッツィ	Armando Nannuzzi		第1話「レンツォとルチアーナ」
編集	レオ・カトッツォ	Leo Catozzo		
	アドリアーナ・ノヴェリ	Adriana Novelli		
	マリオ・セランドレイ	Mario Serandrei		
音楽	ニーノ・ロータ	Nino Rota		第3話「工作中」、第2話「アン トニオ博士の誘惑」
	アルマンド・トロヴァヨーリ	Armando Trovajoli		第4話「くじ引き」
	ピエロ・ウミリアーニ	Piero Umilian		第1話「レンツォとルチアーナ」
出演	ソフィア・ローレン	Sophia Loren	ゾーイ	第4話「くじ引き」
	ルイジ・ジュリアーニ	Luigi Giuliani	ガエタノ	第4話「くじ引き」
	アニタ・エクバーグ	Anita Ekberg	アニタ	第2話「アントニオ博士の誘惑」
	ペッピノ・デ・フィリッポ	Peppino De Filippo	Dr. アン トニオ・マ ズオロ	第2話「アントニオ博士の誘惑」
	ロミー・シュナイダー	Romy Schneider	プーペ	第3話「工作中」
	トーマス・ミリアン	Tomas Milian	オッタヴィ オ	第3話「工作中」
	マリサ・ソリナス	Marisa Solinas	ルチアーナ	第1話「レンツォとルチアーナ」
	ジェルマーノ・ジリオーリ	Germano Gilioli	レンツォ	第1話「レンツォとルチアーナ」
	ロモロ・ヴァリ	Romolo Valli	ザッキ	第3話「工作中」